

## ■DKIMアドオン設定

### 【導入前の注意事項】

下記のどれかを先にインストールし有効にしSMTP設定をしてから、DKIMアドオンを有効にしてください。

- WP Mail SMTP (バージョン：3.6.1で動作確認済み)
- FluentSMTP (バージョン：2.2.0で動作確認済み)
- Easy WP SMTP (バージョン：1.5.0で動作確認済み)

※各プラグインの仕様変更によっては、DKIMアドオンが正常に動作しなくなる可能性があります。

※各プラグインの仕様変更によるDKIMアドオンの動作不良は保証いたしかねます。

※WordPress標準のwp\_mail()関数を利用している事がDKIMアドオンの動作前提条件です。

動作検証実施時期：2022/10

PHP 7以上、WordPress 5.7以上で動作検証している為、これらより低いバージョンでは動作保証いたしかねます。

### 【ライセンスキーについて】

DKIMアドオンをご購入いただいた際に画面にライセンスキーが表示されます、

またご登録いただいたメールアドレスにライセンスキーが記載されていますのでご確認ください。。

### 【設定方法】

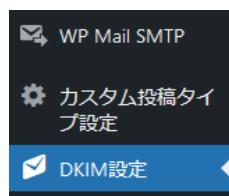
- DKIMアドオンをプラグイン新規登録からアップロードし有効にします。



The screenshot shows the WordPress dashboard's plugin list. The 'WP Mail SMTP' plugin is listed with 'Get WP Mail SMTP Pro' and '設定' (Settings) buttons. The 'DKIM設定' (DKIM Settings) add-on is listed with '有効化' (Activate) and '削除' (Delete) buttons. Both are marked as '有効化' (Activated). The 'WP Mail SMTP' plugin has a note: 'wp\_mail() 関数を再構成します。デフォルトの mail() の代わりに Gmail/Mailgun/SendGrid/SMTP を使用するため、また、設定を管理するためのオプション ページを作成します。' and 'バージョン 3.6.1 | 作者: WPForms | 詳細を表示'.

- 有効化するとメニューに「DKIM設定」が表示されますので、ライセンスキーを入力しアクトイベートしてください。

※アクトイベートした日から有効期限がカウントされます。



The screenshot shows the 'WP Mail SMTP' plugin settings menu. The 'DKIM設定' (DKIM Settings) option is highlighted with a blue background.



The screenshot shows the 'DKIM設定' (DKIM Settings) page. The 'DKIM送信' (DKIM Send) sub-section is active. It has a note: 'メール送信DKIM追加設定' (Additional DKIM settings for email delivery) and 'アクティベートキーを入力してください' (Please enter the activation key). A text input field is provided for the activation key. A '変更を保存' (Save changes) button is at the bottom.

3. アクティベートすると下記画面のよう 「有効 (年月日)」 有効期限が表示されます。

## メール送信DKIM追加設定

状態

有効 (2024年11月18日まで)

### 【利用方法】

本DKIMアドオンを有効にする前に、WP Mail SMTPプラグインを有効にし、SMTP設定をしてください。

1.DKIM設定に必要な秘密鍵、公開鍵は下記外部サイトで取得し控えます。

外部サイト（別タブで開きます）><https://tools.socketlabs.com/dkim/generator>

2.公開鍵をDNSサーバに設定し、DNSに反映されるまで数時間待ちます。

※DNSに反映される時間は、お使いのDNSサーバによって異なります。

外部サイト（別タブで開きます）>[MxToolboxサイト](#)などで反映状況を確認してください。

3.秘密鍵を本アドオンに設定します。

4.DNS反映されてからフォームテスト送信し、メールヘッダが「DKIM:PASS」になっているか確認してください。

※WP Mail SMTPプラグインのテスト送信は、DKIMが動きませんので、フォームでテスト送信しDKIM確認してください。

有償設定サポートもございます。[有償サポートURL](#)

DKIM ドメイン

(e.g.) example.com

鍵生成したドメインを入力してください。

DKIM プライベートキー

(e.g.)-----BEGIN RSA PRIVATE KEY----- ~~ -----END RSA  
PRIVATE KEY-----

入力は、「-----BEGIN RSA PRIVATE KEY-----から-----END RSA PRIVATE KEY-----まで」を張りつけてください。

DKIM セレクタ名

(e.g.) dkim

セレクタ名は、鍵生成で登録した名前です。

DKIM パスフレーズ

(e.g.) passphrase

通常は、空欄のままでOKです。

変更を保存

[WordPress](#) のご利用ありがとうございます。

バージョン 6.0.3

4. 画面の利用方法の手順に従って、DKIM鍵生成（外部サイト）をしメモしてください。
5. お使いのDNSサーバにtxtレコードを登録し、MxToolbox（外部サイト）でDKIMが反映された事を確認してください。
6. DNS反映されたら、ドメイン、秘密鍵（Privatekey）、セレクタ名を入力し保存してください。

メール送信DKIM追加設定

状態 **有効** (2024年11月18日まで)

【利用方法】

本DKIMアドオンを有効にする前に、WP Mail SMTPプラグインを有効にし、SMTP設定をしてください。

1.DKIM設定に必要な秘密鍵、公開鍵は下記外部サイトで取得し控えます。  
外部サイト（別タブで開きます）> <https://tools.socketlabs.com/dkim/generator>

2.公開鍵をDNSサーバに設定し、DNSに反映されるまで数時間待ちます。  
※DNSに反映される時間は、お使いのDNSサーバによって異なります。  
外部サイト（別タブで開きます）> [MxToolboxサイト](#)などで反映状況を確認してください。

3.秘密鍵を本アドオンに設定します。

4.DNS反映されてからフォームテスト送信し、メールヘッダが「DKIM:PASS」になっているか確認してください。  
※WP Mail SMTPプラグインのテスト送信は、DKIMが動きませんので、フォームでテスト送信しDKIM確認してください。

有償設定サポートもございます。[有償サポートURL](#)

DKIM ドメイン

鍵生成したドメインを入力してください。

DKIM プライベートキー

入力は、「-----BEGIN RSA PRIVATE KEY-----から-----END RSA PRIVATE KEY-----まで」を張りつけてください。

DKIM セレクタ名

セレクタ名は、鍵生成で登録した名前です。

DKIM パスフレーズ

通常は、空欄のままでOKです。

**変更を保存**

[WordPress のご利用ありがとうございます。](#) バージョン 6.0.3

7. お使いのフォームで送信テストをGmail宛てに送信し、メールソースからDKIM:PASSになっていれば成功です。

【有効期限について】

ダッシュボードに下記のように7日前になるとライセンス期限が切れるメッセージが表示されます。

更新購入し再度アクティベートしてください。

DKIMプラグインステータス

DKIMアドオン **有効** (2022年11月05日まで)

ライセンス期限が切れます。ライセンス更新購入してください。